

隊キャンプ計画書・報告書

船橋第3団ボーイ隊

役務	隊長	作成者	鈴木 泰弘		
目的	食への感謝と野外工作				
課題	・生き物を食することで、命を頂くことの意味を知る。 ・野外工作に必要な結索法を習得し、実際に工作物を製作する。				
ソング	スカウトたちよ				
期間	2014年5月24日～5月25日	場所	大神保キャンプ場(第3)		
キャンプ 種別	■ 隊キャンプ	氏名	計画役務分担	出欠	実施役務分担
	<input type="checkbox"/>	鈴木 泰弘(隊長)	全体統括	△	全体統括
	<input type="checkbox"/>	竹内 楽(副長)	ライオン班担当	○	ライオン班担当
	<input type="checkbox"/>	田中 祐介(副長)	ハヤブサ班担当	○	ハヤブサ班担当
	<input type="checkbox"/>	竹内 章(副長)	ソング・スカウト技能指導	△	ソング・スカウト技能指導
	<input type="checkbox"/>	木村 孝次(副長補)	資材・配給	△	資材・配給
計画日	2014年5月11日	山崎 憲司(担当団委員)	資材・配給補佐	○	資材・配給補佐
準備日	2014年5月14日	武田 直也(団委員)	イノシシ丸焼き	○	イノシシ丸焼き
食事	1日目		2日目		
朝食 メニュー			ごはん・みそ汁・スクランブルエッグ・ハム		
材料			米・インスタントみそ汁・卵・ハム		
昼食 メニュー	弁当		アルファ米・魚肉ソーセージ		
材料	持参		アルファ米・魚肉ソーセージ		
夕食 メニュー	猪井・わかめスープ		(調味料・嗜好品・その他)		
材料	猪肉(丸焼き後配給) 米・わかめスープの素		焼肉のたれ・塩コショウ・マヨネーズ・飲み物 (お茶・コーヒー・GB会議用)・優秀班賞品(お菓子・デザート?)		
個人備品		班装備・隊装備			
1泊2日のキャンプに必要な個人装備・弁当・米2食分 ※リーダーは号笛を忘れぬよう!!		1泊2日のキャンプに必要な班・隊装備(班装備は、GB作成リストに従い積込前に点検を行う。新装備の「ポリタン台」を忘れぬよう。班の電池ランタンは隊装備として夜に配給。) 工作資材(立ちかまど4台分・丸太材)・丸焼き資材 女子テント3張(女子スカウト・竹内家・体験参加者)			
隊長承認サイン キャンプの実施を承認します		H.26年5月17日 SM 鈴木泰弘 			

タイムテーブル ※※リーダーの担当・役割分担を記載のこと※※				
時間	1日目		2日目	
	計画	結果	計画	結果
6:00			起床・洗面・配給(孝) 朝食準備	起床・洗面 15 配給(孝)・朝食準備
7:00			朝食・後片付け 整理整頓・乾燥	朝食・後片付け 整理整頓・乾燥
8:00	集合:馬込集会場 資材点検・積込(楽・祐)	集合:馬込集会場 資材点検・積込(楽・祐)	点検(泰・楽・祐) 朝礼・スカウトウン(泰)	15 点検(泰・楽・祐)
9:00	大神保キャンプ場移動 (父兄車分乗)・到着	↓ 30 キャンプ場到着	サイト改善 丸焼き片付 (楽・祐) け(武・憲)	朝礼・スカウトウン(泰) 野外工作物(三脚)製作 (章・楽・祐)
10:00	サイト設計 (楽・祐)	丸焼き開始 (武・憲) <以降、焼 き上がりま で継続> ↓ 11:00	↓ 30 班サイト決め ↓ 11:00	野外工作物製作(章・ 楽・祐) 立ちかまど改善、もしくは (ミニ)信号塔(管理棟 裏の資材を活用して)
11:00	設営開始 ↓	設営開始 (楽・祐)	丸焼き開始 (武・憲) <以降、焼 き上がりま で継続> ↓ 12:00	前日の立ちかまどが満 足いくレベルでなかった ので、角しぼり等の復 習から開始。
12:00	昼食(弁 当)	昼食 ↓ 13:00	昼食(弁 当)	昼食 ↓
13:00	↓ 設営完了	設営開始 ↓	設営開始 ↓ 14:00	撤収開始 ↓
14:00	開村式(楽・祐) ↓ 15:00	↓ 20 設営完了 ↓ 30 開村式(楽・祐)	開村式(泰)	撤収完了・閉村式(泰)
15:00	↓ (途中、適宜丸焼きの様 子を見学)	立ちかまど製作(楽・ 祐)	大神保キャンプ場出発 (父兄車分乗)	大神保キャンプ場出発 (父兄車分乗)
16:00	立ちかまど完成	↓ 17:00	馬込集会場帰着 装備片付け・解散(泰)	馬込集会場帰着 装備片付け・解散(泰)
17:00	夕食準備 ↓	夕食準備 ↓		
18:00	猪肉配給(武) 夕食・後片付け	猪肉配給(武) 夕食・後片付け		
19:00	班サイト整備(楽・祐) ↓	班サイト整備(楽・祐) ↓		
20:00	ナイトプログラム(泰) ↓	ナイトプログラム(泰) ↓		
21:00	GB会議(泰) 就寝前準備	GB会議(泰) 就寝前準備		
22:00	消灯	消灯		
備考	※訓練プログラムの詳細 は、別紙①参照。 余裕あるスケジュールであ り、逐次完了次第前倒し で進める。	必要資材に忘れ物あり、 イノシシの焼き出しは11 時ごろとなった。	<要検討> 昼食のアルファ米用湯沸し を、スカウトリーダーどちらで やるか?(→結果:リー ダーで沸かした)	三脚は一度製作後、ばら して班対抗で再製作ゲー ムを実施。優勝はチーム なでしこ。

安全対策	費用	
	予算	決算
<ul style="list-style-type: none"> ✓訓練開始前に必ず安全指導を行う。 ✓忘れ物防止のため、馬込集会場集合時に装備点検(特に班装備)を行う。 ✓晴天の場合は暑くなるので、熱中症に注意する。 ✓雨天時は、雨具の早期着装を行う。 <p>(緊急連絡先)</p> <p>児島団委員長 090-1615-9600 白井聖仁会病院 047-491-3111</p>	食費 ¥20,000	食費 ¥14,950 ※移動は車分乗・キャンプ場は大神保のため、交通費・キャンプ場代は無し。
団・育成会・他隊・保護者への依頼事項 <ul style="list-style-type: none"> ✓大神保キャンプ場へのスカウト移動の車提供。(特に土曜日の行きは、(泰)・(孝)が遅参のため、車が足りない。) ⇒保護者・大口団委員・稲村団委員へ協力依頼済み。 <p><その他要検討事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓5/24はいくつかの小学校で運動会が予定されているが、土曜の晩から・日曜のみでも参加を促す。その送迎は保護者に行ってもらおう。 ✓小6女子2名体験参加の可能性あり。「そなえよつねに共済」手配・女子テント追加手配。 		
結果報告		
キャンプの評価・反省点(班長/次長からの感想を含む) <ul style="list-style-type: none"> ✓今回のキャンプでは、大口・稲村両団委員に多大なるご支援を頂いた。感謝。 ✓保護者では、竹内さん・吉竹さん・熊谷さんにご支援を頂いた。感謝。 ✓中学生の部活や小学校の運動会の日程の関係で、スカウトの出入りの多いキャンプとなった。日程はGBに決めさせたが、学校の行事予定等をあらかじめリーダー側で把握し、日程決めに必要な情報を提供をすべきであった。 ✓集合時にはGBがおらず、装備点検等準備に時間がかかり、それに引きずられ丸焼きの焼き出しが遅れた。結果、夕食時までに焼き上げることができなかった。次回は、スカウトのキャンプの進行と、丸焼きとを完全に別部隊とすべきと考える。 ✓丸焼きは、やはり半日では焼き上がらなかった。別働隊にする・後半は解体して網焼きにする等の段取りの工夫により、次回は焼き上げて配給を行いたい。(焼き方の研究が必要。) ✓班の忘れ物は少なくなったが、肝心のリーダーの忘れ物が多かった。夏キャンに向け、リーダー装備リストの整備も必要。 ✓馬込倉庫の整理整頓は維持できた。今後もこれを継続できるように。 ✓体験参加者2名のフォローアップが必要。 		
隊員の進歩・(班活動・進歩に関わる)反省点 <ul style="list-style-type: none"> ✓1日目の立ちかまどは、GB抜きでの班員の技量不足・リーダー側の資材準備の不足もあり、夕飯の調理に耐える立ちかまどの製作には至らなかった。 ✓2日目の野外工作訓練は、ゲーム形式を取り入れることで格段にレベルアップした。やはり「スカウティングはゲームだ」をあらためて感じた次第。 ✓履修した課目を確実にサインするため、今後は別途時間を設けるべき。(今回履修課目につき、サインサインの抜け・漏れがないか、要確認。) ✓GBが欠けている間は、何とも締まりのないキャンプの雰囲気であったが、1日目夜の到着後は大分引き締まり、班を指導する立場でのGBの成長を感じた。 ✓イノシシの解体をスカウトに見せるのを失念した。「命を頂く」ことを見せる機会であったので、次回は忘れずに見せること。 ✓1日目夜までGBの欠けたキャンプであったが、それでも持ちこたえられるよう、1日目隊員の訓練も必要。先ずは次回キャンプで火付けの訓練を行いたい。 		

「女工・男工」の役割が得意でいい「ないか」？ 調理師小工は刀解でいい「ないか」？
「創意工夫」(各班から、サイトの工夫点をアピールさせる。)

- ・評価シートはヤスヒロが準備する。
 - ・評価シートに基づきリーダー全員で採点。(班担当副長は、担当班の採点からは外れる。)
- 合計得点の高い班を優秀班とする。

野外工作(主担当:章/副担当:楽・祐介)

準備品:

立ちかまど:竹(半割含む)・コンパネ・【麻ヒモ】
信号塔:丸太材・【麻ヒモ】等 ※【 】の資材は要購入一案
関連進歩課題:E6「たき火」② F5「バイオニアリング」①

- ・土曜午後(設営後)は、先ずは前回の班集会で練習した3種のロープ結びの実地練習。
(角しばり・すじかいしばり・はさみしばり)
- ・その後、夕食の炊事で使う立ちかまどの製作を行う。(各班2台?)
- ・日曜午前は、前日の立ちかまどのレベルが低ければ、その改善・再製作を行う。
- ・一定のレベルに達していれば、信号塔を製作する。
資材は、馬込集会場の丸太材(信号灯セット)を持参し、使用。必要に応じ、管理棟倉庫裏の資材を使用。
丸太を運ぶのに手間がかかるので、信号塔工作は第1キャンプ場を使用する。
- ・いずれにせよ、本格的な大きさは作れないだろうが、翌月の地区バイオニアリングの予行演習とする。
- ・片付け時に時間あれば、垣根結びの指導も行う。

イノシシ丸焼き(担当:山崎・武田)

準備品:単管・くい・半割ドラム缶・【針金】・【ハケ】・【油】
※【 】の資材は要購入(楽が、立ちかまど用資材と共に購入。)